

2023年4月23日 小平市市議会議員選挙

市民の声を聴き、理解し、行動する28人を選ぼう

立候補予定者公開アンケートプロジェクト

市議会議員立候補予定者32人に下記の内容で公開アンケートを行い、31人(3月11日現在)から回答をいただきました。

●小平市の政策で注力すべき10の政策についての優先度

Q1 10の政策のうち最優先の3つと次に優先する3つ

●具体的な7つの重点テーマについて

Q2 公共施設再編について、地区交流センターと公民館について

Q3 小平駅北口再開発について

Q4 都市計画道路 小平3・3・3号線について

Q5 小川駅西口再開発ビルの公共施設施設の管理運営について

Q6 中央公民館、健康福祉事務センター、福祉会館の集約について

Q7 公民館有料化について

Q8 男女共同参画について

市議会は、市の予算を議決する権限をもっています。同様の考え方をもつ市議会議員は、会派と呼ばれるグループを作って政策を市長へ提案し、予算化することもできます。

予算の使い方に問題があれば、市議会が否決し修正を求めることもできます。

その28人を選ぶのが、4月23日に行われる市議会議員選挙です。このアンケートの回答を、市民の声を聴いて、理解し、行動する『わたしたちの28人』を選ぶヒントにいただければ幸いです。

●小平市の政策で注力すべき10の政策についての優先度

質問の詳細と回答は2、3ページに掲載しています。

●具体的な7つの重点テーマについて

質問の詳細は4～7ページに、回答は8ページに掲載しています。

※回答の会派名は所属人数の少ない順かつ五十音順に掲載しています。
会派内の立候補予定者名は敬称略、五十音順に掲載しています。
本人が記述した所属会派名または所属政党名を2～3ページに記載しています。
立候補予定者の質問文のオリジナルは下記ホームページに掲載しています。
誌面の都合により、自由記述の意見はホームページのみに掲載しています。

4月23日(日)は小平市議会議員選挙へ行こう！

期日前投票
も可能です

健康センター 4階
4月17日(月)～22日(土)
8:30～20:00

東部市民センター
4月19日(水)～22日(土)
8:30～20:00
22日(土)のみ17:00まで

西部市民センター
4月19日(水)～21日(金)
8:30～22:00

発行：わたしたちのまちのつくり方

問い合わせ先：神尾 直志 (080-5071-0255)

E-mail：kamihoo2011@gmail.com

ホームページ：https://watashimachi.com

わたしたちのまちのつくり方 で検索してください

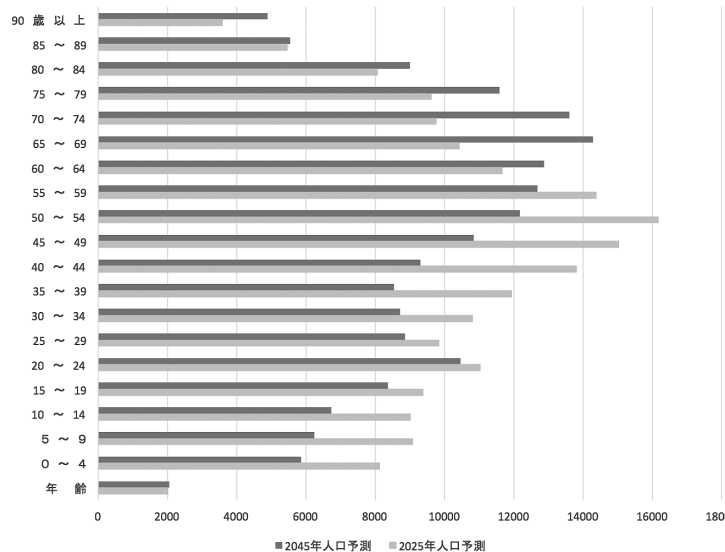


Q1 小平市の政策で注力すべき10の政策についての優先度

小平市の人口は、小平市人口推計報告書補足版(2019年8月)によれば、2025年の19万7千人をピークに減少して少子高齢化が加速し、2045年には18万人で、高齢化率が33%、すなわち3人に1人が65歳以上とされています。民生費(社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護など)はますます増加、市税増加は期待できません。

限られた予算を何に配分していくか?市議会は予算を議決する権限をもっており、28人の市議会議員のみなさまの考え方が重要です。

小平市人口推計報告書補足版(2019年8月)より作成



質問

小平市の政策で注力すべき政策として、ご自分のお考えに近い、最も優先度の高いもの3つと、次に優先すべきもの3つ以内で、下の10のカテゴリーから番号で選択してください。

- 1. 安心・安全、防災・災害対策【安全・防災】**
 - ・防災行政無線デジタル化・防災用器具・備蓄品購入・庁舎非常用電源
- 2. 福祉【福祉】**
 - ・介護/障害者/高齢者福祉・児童発達センター・生活保護・女性相談体制、女性再就職サポート
- 3. 子育て支援【子育て】**
 - ・保育施設・学童クラブ・児童館整備・小中学生の時間外での教育、居場所づくりの拡充
- 4. 健康維持・増進【健康】**
 - ・健康維持・増進・運動施設整備、利用の促進・こいだいら健康ポイント事業
- 5. 環境保全【環境保全】**
 - ・鎌倉公園、武蔵公園の整備・用水保全、保存樹林事業、公園整備維持・リサイクル・省エネ・ゴミ削減、食物資源(生ごみ)循環事業
- 6. 都市基盤整備【都市基盤】**
 - ・小川駅西口、小平駅北口駅前再開発・鷹の台駅前広場の整備・都市計画道路・道路整備事業・自治体DX、市役所ICT化、テレワーク実証実験
- 7. 地域経済振興【地域経済】**
 - ・農業振興、食育、地産地消の推進・商店街活性化・観光まちづくり・起業支援
- 8. 教育、コミュニティ支援、生涯学習【教育・コミュニティ】**
 - ・学校体育館冷暖房設備・市民活動/自治会支援・学校給食センター更新
- 9. 人口削減、税収減少にむけての政策【人口減少】**
 - ・中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館統合・十一小の更新、基本計画
- 10. 感染症対策【感染症】**
 - ・保育所・要介護者・介護・障害者施設等感染症対策 市内店舗感染症対策改修補助事業 感染者自宅療養者の支援・新型コロナワクチン接種事業

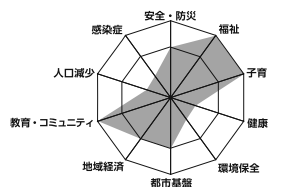
Q1 の 回答

レーダーチャートでは、**外側の10角形が最も高い優先度**を示し、**内側の10角形が次に高い優先度**を示しています。

上の質問の10の項目から立候補予定者が選択した、**優先度が最も高い3つの項目と次に高い3つの項目を結んだかたち**で、それぞれが考える優先度を総合的に表現しています。

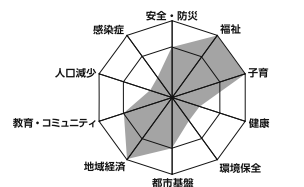
社会民主党【社民】

宮川かずゆき



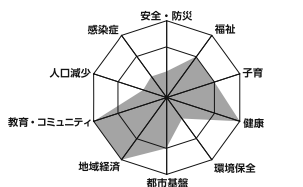
無所属【無】

菊地ゆみ



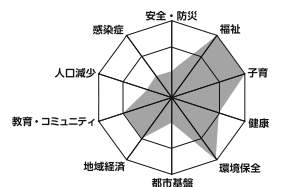
無所属【無】

久松あきら



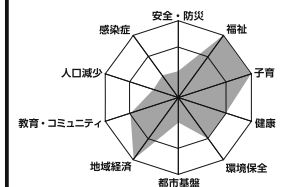
無所属【無】

水口かずえ



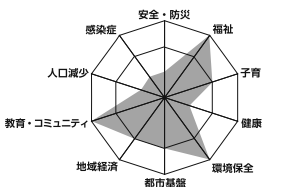
れいわ新選組【れいわ】

なかくら茂和



生活者ネットワーク【生ネ】

さとう悦子

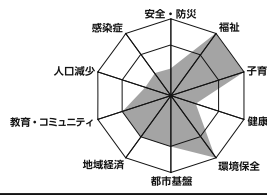


生活者ネットワーク【生ネ】

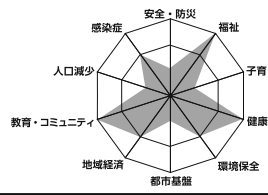
日本共産党【共産】

一人会派の会【一人】

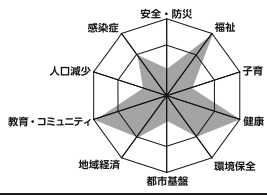
柴尾ひろみ



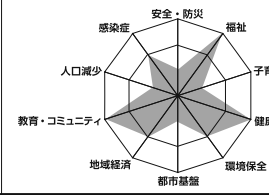
鈴木だいichi



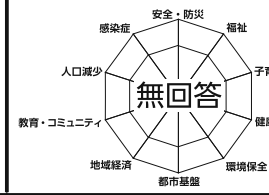
ほそや正



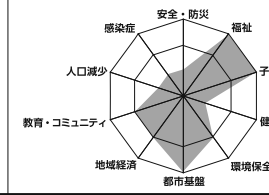
三輪ひろみ



伊藤央



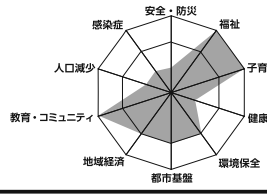
橋本ひさお



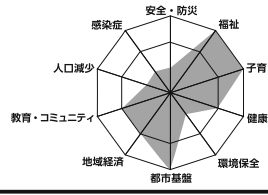
一人会派の会【一人】

フォーラム小平【フォ】

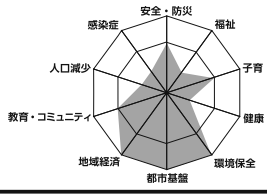
安竹洋平



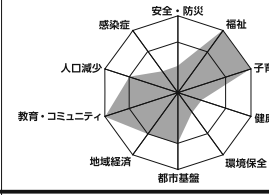
岩本誠



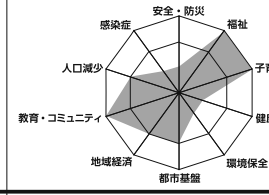
岡田しんぺい



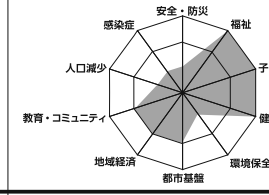
川里富美



中江美和

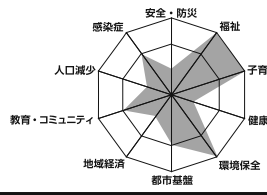


吉本ゆうすけ

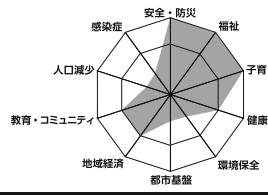


市議会公明党【公明】

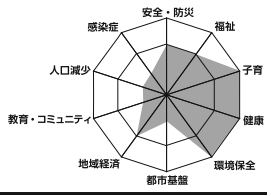
虻川浩



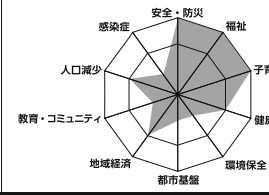
佐藤徹



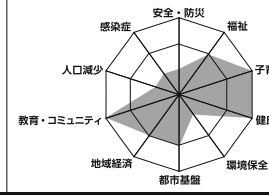
高橋まさみ



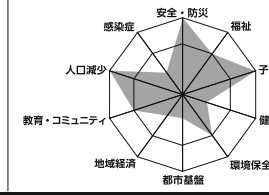
津本ゆう子



橋本こうじ

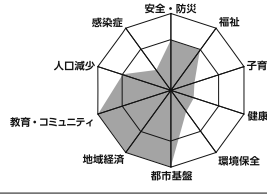


幸田昌之

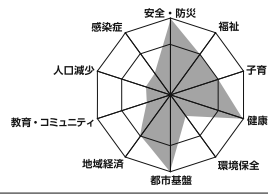


政和会【政和】

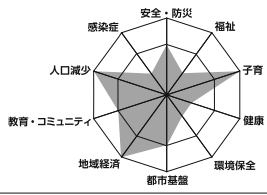
石津はるか



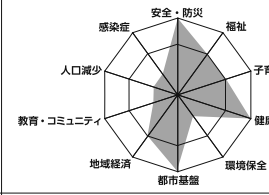
鈴木洋一



外山まなみ

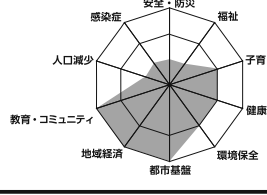


比留間洋一

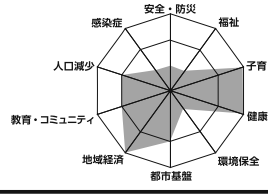


政和会【政和】

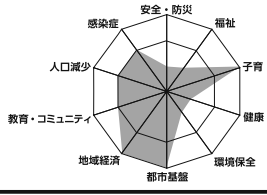
深谷幸信



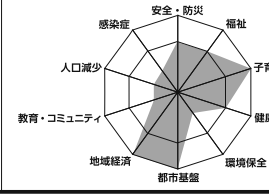
福室英俊



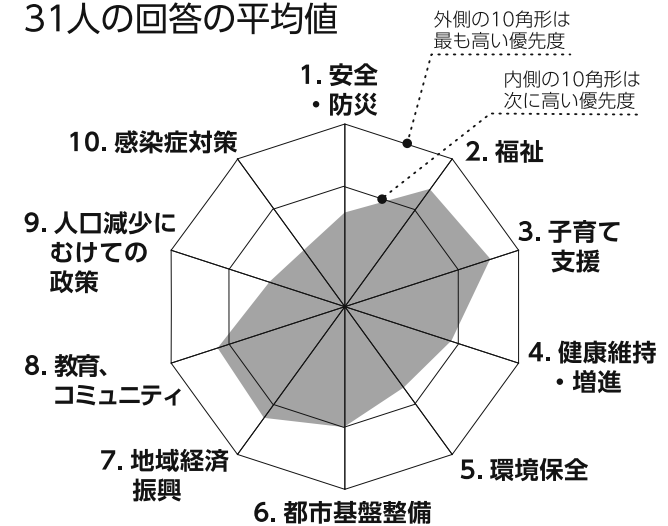
松岡あつし



山田大輔



31人の回答の平均値



重点テーマ Q2 公共施設再編について、地区交流センターと公民館について

小平市公共施設マネジメント推進計画は、今後の人口減少に対応するための長期的な公共施設の削減・集約計画です。2062年度(約40年後)までの長期に渡って5期に分けて計画され、2016年における全公共施設の313,103㎡のうち20%の63,205㎡を削減するという計画になっています。(※1)

小中学校統合の方針として、19校ある小学校を2040年度ごろから2062年度まで14校に、8校ある中学校を7校に集約する計画になっています。また統合される小学校を拠点化して、公民館や地域センターの機能を地区交流センターとして小学校と集約していくことが計画されています。

社会教育法(昭和24年制定)において公民館は「住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とされています。小平市公民館条例でも公民館は小平市教育委員会が管理するとされており、市民の社会教育・生涯学習の場と位置付けられ、市民が学び、コミュニティを形成する役割を果たしています。

(※1)小平市公共施設マネジメント推進計画2022-2031より <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/086/086560.html>

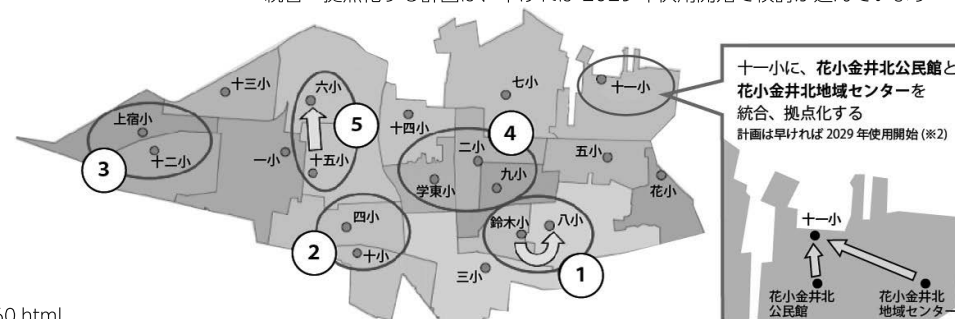
(※2)小平第十一小学校等複合施設の整備に関する基本計画(令和4年3月)より https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/files/96721/096721/att_0000001.pdf

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	合計
2017-2026	2027-2036	2037-2046	2047-2056	2057-2062	
+2%	▲2%	▲7%	▲9%	▲4%	▲20%
+7,422m ²	▲6,727m ²	▲22,935m ²	▲27,710m ²	▲13,255m ²	▲63,205m ²

※「%・m²」は、2015年度末の全施設の延べ床面積 313,103m²に対する縮減率・縮減面積

小学校の統合ブロック

十一小に花小金井北公民館と花小金井北地域センターを地区交流センターとして統合・拠点化する計画は、早ければ2029年供用開始で検討が進んでいます



質問

早ければ2029年使用開始で十一小への統合計画が進んでいますが、地区交流センターにおける社会教育施設としての公民館の位置づけ等、運用規定などのソフト面も併せオープンにして議論をすすめるべきだと思いますか？ YES NO その他 でお答えください。

立候補予定者の回答は、8ページ「重点テーマQ2からQ8の回答」をご覧ください。任意の自由記述意見は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

重点テーマ Q3 小平駅北口再開発について

1963年に小平駅北口の駅前広場と乗り入れ道路である都市計画道路3・4・19は小平市都市計画として決定されました。2015年9月に小平駅北口地区再開発準備組合が設立され、1963年の都市計画決定の検討範囲を約4倍に広げて、東京街道の南側まで開発範囲を拡張し、高層ビルを2棟建設する計画が検討されています。

一方で1963年策定の都市計画決定通りに駅前広場と都市計画道路、小平3・4・19号線の整備を進めることは否定しないものの開発エリアを拡張する再開発準備組合とは意見の異なる地権者グループがあり、再開発準備組合は、事業認可に必要な所有者、借地権者の2/3以上の数、および、所有する面積の2/3以上の同意が得られていません。



1963年に都市計画決定された駅前広場と都市計画道路小平3・4・19号

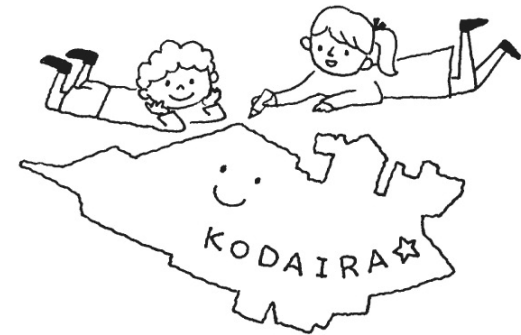
再開発準備組合の開発案

質問

小平駅北口再開発準備組合の計画(東京街道南側以下、都市計画の4倍を開発範囲とした案)をこのまま進めるべきと考えますか？ YES NO その他 でお答えください。

立候補予定者の回答は、8ページ「重点テーマQ2からQ8の回答」をご覧ください。任意の自由記述意見は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

重点テーマ Q4 都市計画道路 小平3・3・3号線について



小平市の都市計画道路は、1963年に小平市都市計画決定されたもので、24路線あり2022年3月現在、整備率は約43.1%、9路線が開通、残り15路線は事業中、もしくは未着手です(※1)。

小平市の青梅街道と五日市街道の間を東西に通る東京都施工の都市計画道路小平3・3・3号線という計画があります。

図は、小平市内の都市計画道路と優先整備路線(※2)に玉川上水、グリーンロードなど自然環境、商店街などの生活環境との影響が大きい部分について注記を追加作成しました。

(※1) 小平市ホームページ 都市計画道路

<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/055/055183.html>

(※2) 小平市内の都市計画道路と優先整備路線

https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/files/90083/090083/att_0000048.pdf

【小平市の優先整備路線】

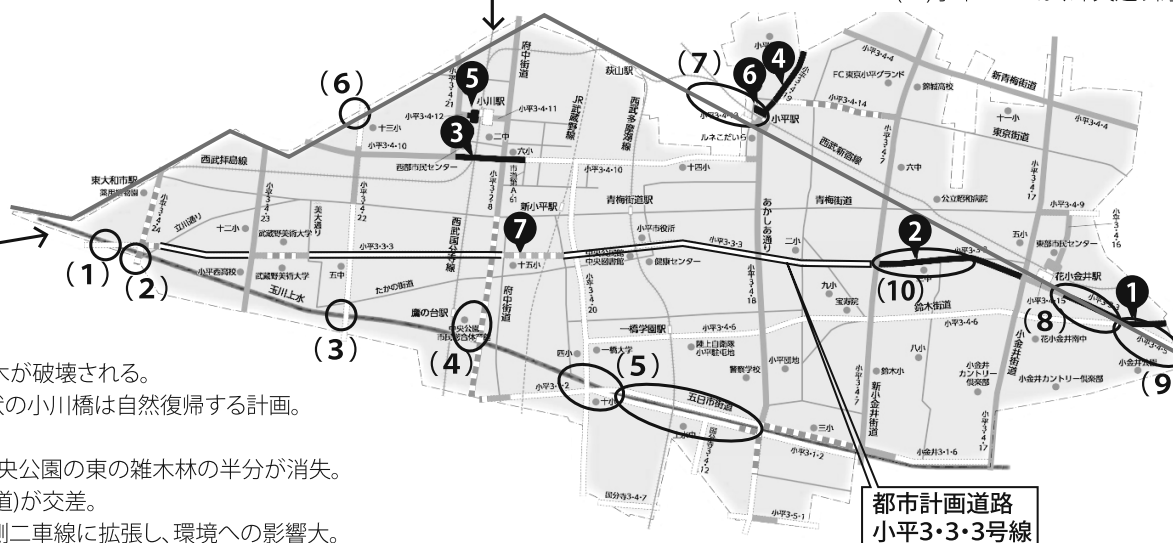
- ①② 小平3・3・3号線
- ③ 小平3・4・10号線
- ④⑥ 小平3・4・19号線と交通広場約5,000㎡
- ⑤ 小平3・4・12号線と交通広場約3,200㎡が2017年から、2026年までに優先的に整備される予定となった都市計画道路
- ⑦ 小平3・3・3号線、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業

小平グリーンロードへの影響

- (6) 移設される小平3・4・22が16m幅で交差。現状の土橋が拡張される。
- (7) 小平グリーンロード上に小平3・4・13と東村山3・4・1が存在
- (8) 小平3・3・3が斜めに200m以上交差
- (9) 小平グリーンロード上に小平3・4・5が存在
- (10) 小平3・3・3が、鈴天通り商店街と光が丘商店街の大部分と重なる。

玉川上水への影響

- (1) 小平3・3・3の28mが斜めに交差。
現状計画では大きく玉川上水の樹木が破壊される。
- (2) 移設される3・4・24が16m交差。現状の小川橋は自然復帰する計画。
- (3) 小平3・4・22が16m幅で交差。
- (4) 小平3・2・8が36m幅で交差。小平中央公園の東の雑木林の半分が消失。
- (5) 小平3・4・20と小平3・1・2(五日市街道)が交差。
小平3・1・2は玉川上水の両側に片側二車線に拡張し、環境への影響大。



	優先整備路線
	整備済みの都市計画道路
	事業中の都市計画道路 (歩道設置などの道路事業も含む)
	未整備の都市計画道路



質問 小平3・3・3号線を1963年の都市計画決定通りに開発を進めるべきと考えますか？ YES NO その他 でお答えください。

立候補予定者の回答は、8ページ「重点テーマQ2からQ8の回答」をご覧ください。任意の自由記述意見は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

重点テーマ Q7 公民館有料化について

公民館の利用料の見直しは、小林正則前市長から方針として出されようとしていました。現在は実質、市民は無料で使用できますが、市は公平性の観点から有料化を検討しています。新型コロナウイルス感染症対策で、2022年度現在有料化の検討が見送られています。

質問 社会教育施設である公民館を有料化するべきと考えますか？ YES NO その他 でお答えください。

立候補予定者の回答は、8 ページ「重点テーマ Q2 から Q8 の回答」をご覧ください。任意の自由記述意見は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

重点テーマ Q8 男女共同参画について

小平市の男女共同参画推進条例(※1)は、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指す」とされ、2022年4月には、小平市は男女共同参画宣言都市になりました。市の責務として、「市は、男女共同参画の推進を最重要課題の1つとして位置付けています。

現在、小平元気村おがわ東の男女共同参画センターは専用の部屋はあるものの、相談業務はしていません。男女共同参画センターは小川西口再開発ビルの4階、5階の「小川駅西口新公共施設」に集約され専用の部屋はなくなります。

女性活躍推進法は改正され、2022年4月1日から女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届出、情報公表が101人以上の国や地方公共団体、中小企業にも義務化されました(※2)。

小平市では、女性活躍推進法に基づく小平市特定事業主行動計画(※3)を定めて、2025年度までに、採用試験の受験者の女性比率を50%とするとして令和3年度は約40%、管理職における女性比率を30%にするとして、令和4年度は約20%でした(※3)。

- (※1)小平市ホームページ 小平市男女共同参画推進条例
<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/010/010056.html>
 (※2)厚生労働省 女性活躍推進法特集ページ(えるぼし認定・プラチナえるぼし認定)
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>
 (※3)小平市特定事業主行動計画
<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/048/048996.html>



女性の職業選択に資する情報の公表及び小平市特定事業主行動計画「HAPPY こだいら」数値目標の進捗状況

採用試験の受験者の女性割合

(令和3年1月1日から令和3年12月31日までの採用に係る採用試験)

職種	受験者総数	うち女性	割合
一般事務	332人	138人	41.6%
一般技術	48人	1人	2.1%
保育士	21人	17人	81.0%
警備員	5人	5人	100.0%
子育て員	3人	2人	66.7%
合計	409人	163人	39.9%
会計年度任用職員(専門職)	235人	141人	60.0%
会計年度任用職員(アシスタント職)		採用試験なし	-

今回

今年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	令和7年度まで毎年目標数値
約40%	約35%	約38%	約43%	約41%	約39%	50%

HAPPY こだいら 数値目標

各役職段階の職員の女性割合(管理職の女性割合)

(令和4年4月1日現在)

職階	総数	うち女性職員	割合
副市長	19人	3人	15.8%
市長	52人	4人	7.7%
課長補佐	67人	21人	31.3%
係長	152人	60人	39.5%
主任	270人	146人	54.1%
主事	388人	232人	59.8%
合計	948人	466人	49.2%
管理職(副市長・課長・課長補佐)	71人	7人	9.9%
管理職(係長・課長・課長補佐)	138人	28人	20.3%

今回

今年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	令和7年度目標数値
約20%	約19%	18%	約17%	約15%	約16%	30%

HAPPY こだいら 数値目標

質問 小平市役所内の女性職員の比率や管理職の割合について女性活躍推進法による行動計画に基づいて、より推進すべきだと思いますか？ YES NO その他 でお答えください。

立候補予定者の回答は、8 ページ「重点テーマ Q2 から Q8 の回答」をご覧ください。任意の自由記述意見は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

重点テーマ Q2 から Q8 の 回答

会派名は所属人数の少ない順かつ五十音順に掲載しています。会派内の立候補予定者名は敬称略、五十音順に掲載しています。正式な所属会派名または所属政党名は、2～3 ページに記載しています。
 ※は自由回答をいただいた印です。回答内容は「わたしたちのまちのつくり方」のホームページをご覧ください。

所属会派	立候補予定者名	Q2 地区交流 センター	Q3 小平駅 北口	Q4 小平 3・3・3	Q5 小川駅 西口	Q6 中央 エリア	Q7 公民館 有料化	Q8 男女 共同
【社民】	宮川かずゆき	YES ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	YES ※	NO ※	YES ※
【無】	菊地ゆみ	YES	その他	YES	YES	YES	NO	YES
【無】	久松あきら	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	YES ※	NO ※	その他 ※
【無】	水口かずえ	YES ※	NO ※	NO ※	YES ※	YES ※	NO ※	YES ※
【れいわ】	なかくら茂和	YES ※	NO ※	NO ※	その他 ※	YES ※	NO ※	YES ※
【生ネ】	さとう悦子	YES ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	YES ※	NO ※	YES ※
	柴尾ひろみ	YES ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	YES ※	NO ※	YES ※
【共産】	鈴木だいち	その他 ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	その他 ※	NO ※	YES ※
	ほそや正	その他 ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	その他 ※	NO ※	YES ※
	三輪ひろみ	その他 ※	その他 ※	NO ※	その他 ※	その他 ※	NO ※	YES ※
【一人】	伊藤央	無回答						
	橋本ひさお	NO ※	NO ※	NO ※	NO ※	YES ※	YES ※	その他 ※
	安竹洋平	YES ※	NO ※	その他 ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	その他 ※
【フォ】	岩本誠	その他 ※	その他 ※	NO ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※
	岡田しんぺい	YES	その他 ※	その他	YES	YES	その他 ※	その他
	川里富美	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※	YES ※	YES ※

所属会派	立候補予定者名	Q2 地区交流 センター	Q3 小平駅 北口	Q4 小平 3・3・3	Q5 小川駅 西口	Q6 中央 エリア	Q7 公民館 有料化	Q8 男女 共同
【フォ】	中江美和	YES	YES ※	YES	YES	YES ※	YES ※	YES ※
	吉本ゆうすけ	YES ※	その他 ※	YES	YES	YES	その他 ※	YES ※
【公明】	虻川浩	その他 ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※	YES ※
	佐藤徹	YES	YES	YES	YES	YES	その他	YES
	高橋まさみ	YES	その他	YES	その他	YES	NO	YES
	津本ゆう子	YES ※	YES	YES ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※	YES
	橋本こうじ	YES	YES ※	YES	YES	YES	その他 ※	YES
	幸田昌之	YES	YES	YES	その他	その他	その他	YES
【政和】	石津はるか	YES ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	その他 ※
	鈴木洋一	YES ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※
	外山まなみ	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※
	比留間洋一	YES ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※
	深谷幸信	YES	その他 ※	その他 ※	YES	YES	NO ※	YES ※
	福室英俊	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※	その他 ※
	松岡あつし	YES ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※
	山田大輔	YES ※	YES ※	YES ※	その他 ※	YES ※	その他 ※	YES ※